

2022年2月吉日

【安全性評価研究会 第24回 春のセミナーWeb開催のご案内】(第1報)

～安全性評価における変化と挑戦～

第24回安全性評価研究会 春のセミナーをWeb開催いたします。

新型コロナウイルス感染症により、さまざまな局面で影響を受けている中、本セミナーでは安全性評価への影響を変化ととらえ、プログラムを構成いたしました。講師の先生方のご講演や総合討論から得られた情報・知識がみなさまの日々の業務における挑戦の一助となれば、幸いです。

ご興味、ご関心のある方は奮ってご参加ください。

1. 日時:2022年4月16日(土)13時00分～16時30分

2. 場所:ZoomによるWeb開催

3. セミナー参加費:

会員:2,000円、非会員:6,000円

4. 参加申し込み:申し込み期限 4月8日(金)

5. 申し込み方法

以下のURLへアクセスし「参加登録はこちら」ボタンから申込み画面へ進み、必要事項を入力の上申込みをお願いします。

[https://tanigaku.jp/seminar\\_202204/](https://tanigaku.jp/seminar_202204/)

問い合わせ先メールアドレス: [office@tanigaku.jp](mailto:office@tanigaku.jp)

連絡先:03-5565-5001、事務局:蓑毛博文

6. プログラム(変更が生じる可能性のあることを予めご了承ください)

開会の挨拶、事務局連絡 幹事長 鈴木 睦 13:00-13:10

1) イヌとサルの手が難しくなったのはなぜ? 13:10-13:40  
安倍 宏明 先生、石川 玄 先生(マーシャル・バイオリソーシス・ジャパン(株))

2) 創薬研究における非げっ歯類利用に関する課題 13:40-14:10  
小山 公成 先生((株)ケーエーシー)

3) マーモセット:安全性評価への利用の現状について(仮) 14:10-14:40  
矢橋 里和 先生((株)新日本科学)

1)～3)の座長: 鈴木 裕太((株)ボゾリサーチセンター)

黒岡 貴生(キッセイ薬品工業(株))

藤田 卓也(田辺三菱製薬(株))

- 4) 今こそ考えたい、安全性評価における動物試験 14:50-15:20  
小野寺 博志 先生(国立医薬品食品衛生研究所、前 PMDA)
- 5) 化粧品の安全性評価の過去・現在・未来 15:20-15:50  
上月 裕一 先生((株)資生堂)
- 4)~5)の座長: 宮園 耕介(持田製薬(株))  
小枝 暁子((株)イナリサーチ)
- 6) 総合討論—安全性評価における非げっ歯類の選択と使用— 15:50-16:20  
細井 一弘(参天製薬(株))
- 閉会の挨拶 副幹事長 児玉 晃孝 16:20-16:30

以上